

保健医療学部柔道整復学科の教育課程

1. 2025年度～2026年度入学生

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2025年度～2026年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	授業 形態	時間 数	単位数		卒業要件	ディプロマ・ポリシー						
					必修	選択		①	②	③	④	⑤		
共通基礎科目	自然の科学	生き物の科学（生物学）	1前	講義	30		2		○					
		物質の反応（化学）	1前	講義	30		2		○					
		物質の科学（物理学）	1後	講義	30		2		○					
	人間と社会	教養特講	1前	演習	30	1			○	○	○	○	○	
		法学（日本国憲法）	1前	講義	30		2				○			
		心理学概論	1後	講義	30		2				○			
		社会保障の基礎	1後	講義	30		2				○			
	健康科学	健康の創造（体育理論）	1前	演習	30		1			○	○			○
		健康スポーツ（体育実技）	1前	実習	30		1			○	○	○		
		栄養学（スポーツ栄養学を含む）	3前	演習	30		1				○			
		薬物療法学	2後	演習	30		1				○			
		生化学	1前	演習	30	1					○			
	言語とコミュニケーション	英語Ⅰ	1前	演習	30	1				○	○	○		
		英語Ⅱ	1後	演習	30		1			○	○	○		
		英語コミュニケーション	1後	演習	30		1			○	○	○		
		中国語	1前	演習	30		1			○	○	○		
	情報処理	情報リテラシーⅠ	1前	演習	30	1				○				
		情報リテラシーⅡ	1後	演習	30	1				○				
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖学Ⅰ	1前	講義	30	2			○				○	
		解剖学Ⅱ	1後	演習	30	1			○				○	
		解剖学Ⅲ	4前	演習	30	1			○				○	
		解剖学実習	2後	実習	30	1			○				○	
		生理学Ⅰ	1前	講義	30	2			○					
		生理学Ⅱ	1後	演習	30	1			○					
		生理学Ⅲ	2前	演習	30	1			○					
		生理学Ⅳ	2後	演習	30	1			○					
		生理学実習	4前	実習	30	1			○			○	○	
		運動学Ⅰ	3前	講義	30	2			○	○	○		○	
		運動学Ⅱ	3後	講義	30	2			○	○	○		○	
		運動学実習	4前	実習	30	1			○	○	○		○	
		疾病と傷害	病理学Ⅰ	2前	講義	30	2			○				○
			病理学Ⅱ	2後	演習	30	1			○				○
病理学実習	4前		実習	30	1			○				○		
一般臨床医学Ⅰ	2後		講義	30	2			○						
一般臨床医学Ⅱ	3前		演習	30	1			○						
一般臨床医学Ⅲ	3後		演習	30	1			○						
一般臨床医学Ⅳ	4前		演習	30	1			○						
外科学概論Ⅰ	2前		講義	30	2			○				○		
外科学概論Ⅱ	2後		演習	30	1			○				○		
外科学概論Ⅲ	3前		演習	30	1			○				○		
救急法	3前		演習	30	1			○						
整形外科Ⅰ	2前		講義	30	2			○				○		
整形外科Ⅱ	2後		講義	30	2			○				○		
整形外科Ⅲ	3前		演習	30	1			○				○		
整形外科Ⅳ	4後	講義	30	2			○				○			
保健医療福祉と柔道整復の理念	柔道整復の歴史	1後	講義	30	2					○	○			
	関係法規	4前	講義	30	2			○		○				
	柔整医療安全学	2前	講義	30	2			○		○				
	社会保障制度と職業倫理（生命医療倫理を含む）	4後	講義	30	2			○		○				
	研究の展開	3前	演習	30	1			○	○	○	○	○		
	柔道Ⅰ	1前	実習	30	1				○	○	○			
	柔道Ⅱ	1後	実習	30	1				○	○	○			
	柔道Ⅲ	2前	実習	30	1				○	○	○			
	柔道Ⅳ	2後	実習	30	1				○	○	○			
	柔道Ⅴ	3前	実習	30	1				○	○	○			
	衛生学・公衆衛生学Ⅰ	3前	講義	30	2			○	○	○		○		
	衛生学・公衆衛生学Ⅱ	3後	演習	30	1			○	○	○		○		
	衛生学・公衆衛生学Ⅲ	4前	演習	30	1			○	○	○		○		

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2025年度～2026年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	授業形態	時間数	単位数		卒業要件	ディプロマ・ポリシー				
					必修	選択		①	②	③	④	⑤
専門科目	基礎柔道整復学	運動器系の解剖 I	1 前	講義	30	2	必修科目 11 単位	○	○	○		○
		運動器系の解剖 II	1 後	演習	30	1		○	○	○		○
		骨の損傷概論 I	1 前	講義	30	2		○				
		骨の損傷概論 II	1 後	講義	30	2		○				
		関節の損傷概論	1 後	講義	30	2		○				○
		軟部組織損傷概論	1 後	講義	30	2		○				
	臨床柔道整復学	上肢の骨折理論 I	2 前	演習	30	1	必修科目 17 単位	○				○
		上肢の骨折理論 II	2 後	演習	30	1		○				○
		下肢・体幹の骨折理論 I	2 前	演習	30	1		○	○			○
		下肢・体幹の骨折理論 II	3 後	演習	30	1		○				○
		上肢の脱臼理論 I	2 前	演習	30	1		○				○
		上肢の脱臼理論 II	2 後	演習	30	1		○				○
		下肢・体幹（顎関節を含む）の脱臼理論	2 後	演習	30	1		○	○			○
		軟部組織損傷各論 I	3 前	演習	30	1		○				
		軟部組織損傷各論 II	3 後	演習	30	1		○				
		後療法学	2 前	講義	30	2		○	○			○
		画像診断学	1 後	演習	30	1		○	○	○		○
		柔道整復学理論総合演習 I	4 前	演習	30	1		○				
		柔道整復学理論総合演習 II	4 後	演習	30	1		○				
		柔道整復学理論総合演習 III	4 前	演習	30	1		○				
	柔道整復学理論総合演習 IV	4 後	演習	30	1	○						
	柔道整復学理論総合演習 V	4 前	演習	30	1	○						
	柔道整復実技	包帯実技 I	1 前	実習	30	1	必修科目 17 単位	○	○			
		包帯実技 II	1 後	実習	30	1		○	○	○	○	
		上肢の骨折実技 I	3 前	実習	30	1		○	○	○	○	○
		上肢の骨折実技 II	3 後	実習	30	1		○	○	○	○	○
		上肢の骨折実技 III	3 前	実習	30	1		○	○			○
上肢の骨折実技 IV		3 後	実習	30	1	○		○			○	
下肢・体幹の骨折実技 I		2 前	実習	30	1	○		○	○	○	○	
下肢・体幹の骨折実技 II		2 前	実習	30	1	○		○	○	○	○	
下肢・体幹の骨折実技 III		3 後	実習	30	1	○		○	○	○	○	
上肢の脱臼実技 I		2 前	実習	30	1	○		○	○			
上肢の脱臼実技 II		2 後	実習	30	1	○		○	○			
下肢（顎関節を含む）の脱臼実技		2 後	実習	30	1	○		○	○			
軟部組織損傷の実技 I		3 前	実習	30	1	○						
軟部組織損傷の実技 II		3 後	実習	30	1	○						
運動器の外傷実技		3 前	実習	30	1	○						
高齢者・競技者の外傷予防	3 後	実習	30	2	○	○	○		○			
臨床実習	臨床実習 I	1 後	実習	30	1	必修科目 6 単位	○					
	臨床実習 II	2 前	実習	30	1		○					
	臨床実習 III	2 後	実習	30	1		○					
	臨床実習 IV	3 前	実習	30	1		○	○	○	○	○	
	臨床実習 V	3 後	実習	30	1		○	○	○	○	○	
	臨床実習 VI	4 前	実習	30	1		○	○	○	○	○	
卒業研究 I	3 後	演習	30	1	必修科目 3 単位	○	○		○	○		
卒業研究 II	4 前	演習	60	2		○	○		○	○		

2. 2021年度～2024年度入学生

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2021年度～2024年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	授業形態	時間数	単位数		卒業要件	ディプロマ・ポリシー						
					必修	選択		①	②	③	④	⑤		
共通基礎科目	自然の科学	生き物の科学（生物学）	1 前	講義	30		2		○					
		物質の反応（化学）	1 前	講義	30		2		○					
		物質の科学（物理学）	1 後	講義	30		2		○					
	人間と社会	教養特講	1 前	演習	30	1			○	○	○	○	○	
		法学（日本国憲法）	1 前	講義	30		2				○			
		心理学概論	1 後	講義	30		2				○			
	健康科学	社会保障の基礎	1 後	講義	30		2				○			
		健康の創造（体育理論）	1 前	演習	30		1			○	○			○
		健康スポーツ（体育実技）	1 前	実習	30		1			○	○	○		
		栄養学（スポーツ栄養学を含む）	3 前	演習	30		1				○			
	言語とコミュニケーション	薬物療法学	2 後	演習	30		1				○			
		生化学	1 前	演習	30	1					○			
		英語Ⅰ	1 前	演習	30	1				○	○	○	○	
		英語Ⅱ	1 後	演習	30		1			○	○	○		
	情報処理	英語コミュニケーション	1 後	演習	30		1			○	○	○		
		中国語	1 前	演習	30		1			○	○	○		
情報リテラシーⅠ		1 前	演習	30	1				○					
	情報リテラシーⅡ	1 後	演習	30	1				○					
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖学Ⅰ	1 前	講義	30	2			○					○
		解剖学Ⅱ	1 後	演習	30	1			○					○
		解剖学Ⅲ	2 前	演習	30	1			○					○
		解剖学実習	2 後	実習	30	1			○					○
		生理学Ⅰ	1 前	講義	30	2			○					
		生理学Ⅱ	1 後	演習	30	1			○					
		生理学Ⅲ	2 前	演習	30	1			○					
		生理学Ⅳ	2 後	演習	30	1			○					
		生理学実習	3 前	実習	30	1			○		○	○		
		運動学Ⅰ	3 前	講義	30	2			○	○	○			○
		運動学Ⅱ	3 後	講義	30	2			○	○	○			○
	運動学実習	4 前	実習	30	1			○	○	○			○	
	疾病と傷害	病理学Ⅰ	2 前	講義	30	2			○					○
		病理学Ⅱ	2 後	演習	30	1			○					○
		病理学実習	3 前	実習	30	1			○					○
		一般臨床医学Ⅰ	2 前	講義	30	2			○					
一般臨床医学Ⅱ		2 後	演習	30	1			○						
一般臨床医学Ⅲ		3 前	演習	30	1			○						
一般臨床医学Ⅳ		3 後	演習	30	1			○						
外科学概論Ⅰ		2 前	講義	30	2			○					○	
外科学概論Ⅱ		2 後	演習	30	1			○					○	
外科学概論Ⅲ		3 前	演習	30	1			○					○	
救急法		3 前	演習	30	1			○						
整形外科Ⅰ		2 前	講義	30	2			○					○	
整形外科Ⅱ		2 後	講義	30	2			○					○	
整形外科Ⅲ		3 前	演習	30	1			○					○	
整形外科Ⅳ		3 後	講義	30	2			○					○	
リハビリテーション医学Ⅰ	2 前	講義	30	2			○					○		
リハビリテーション医学Ⅱ	2 後	演習	30	1			○					○		
リハビリテーション医学実習	3 後	実習	30	1			○					○		
保健医療福祉と柔道整復の理念	柔道整復の歴史	1 後	講義	30	2					○	○			
	関係法規	3 後	講義	30	2			○		○				
	柔整医療安全学	2 前	講義	30	2			○		○				
	社会保障制度と職業倫理（生命医療倫理を含む）	2 後	講義	30	2			○						
	研究の展開	3 前	演習	30	1			○	○	○	○	○		
	柔道Ⅰ	1 前	実習	30	1				○	○	○	○		
	柔道Ⅱ	1 後	実習	30	1				○	○	○			
	柔道Ⅲ	2 前	実習	30	1				○	○	○			
	柔道Ⅳ	2 後	実習	30	1				○	○	○			
	柔道Ⅴ	3 前	実習	30	1				○	○	○			
	衛生学・公衆衛生学Ⅰ	2 後	講義	30	2			○	○	○			○	
衛生学・公衆衛生学Ⅱ	3 前	演習	30	1			○	○	○			○		
衛生学・公衆衛生学Ⅲ	3 後	演習	30	1			○	○	○			○		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	授業 形態	時間 数	単位数		卒業要件	ディプロマ・ポリシー					
					必修	選択		①	②	③	④	⑤	
専門科目	基礎柔道 整復学	運動器系の解剖 I	1 前	講義	30	2		必修科目 11単位	○	○	○		○
		運動器系の解剖 II	1 後	演習	30	1			○	○	○		○
		骨の損傷概論 I	1 前	講義	30	2			○				
		骨の損傷概論 II	1 後	講義	30	2			○				
		関節の損傷概論	1 後	講義	30	2			○				○
		軟部組織損傷概論	1 後	講義	30	2			○				
	臨床柔道 整復学	上肢の骨折理論 I	2 前	演習	30	1		必修科目 17単位	○				○
		上肢の骨折理論 II	2 後	演習	30	1			○				○
		下肢・体幹の骨折理論 I	2 前	演習	30	1			○	○			○
		下肢・体幹の骨折理論 II	2 後	演習	30	1			○				○
		上肢の脱臼理論 I	2 前	演習	30	1			○				○
		上肢の脱臼理論 II	2 後	演習	30	1			○				○
		下肢・体幹（顎関節を含む）の脱臼理論	3 前	演習	30	1			○	○			○
		軟部組織損傷各論 I	2 前	演習	30	1			○				
		軟部組織損傷各論 II	2 後	演習	30	1			○				
		後療法学	2 前	講義	30	2			○	○			○
		画像診断学	1 後	演習	30	1			○	○	○		○
		柔道整復学理論総合演習 I	4 前	演習	30	1			○				
		柔道整復学理論総合演習 II	4 後	演習	30	1			○				
		柔道整復学理論総合演習 III	4 前	演習	30	1			○				
	柔道整復学理論総合演習 IV	4 後	演習	30	1		○						
	柔道整復学理論総合演習 V	4 前	演習	30	1		○						
	柔道整復 実技	包帯実技 I	1 前	実習	30	1		必修科目 17単位	○	○			
		包帯実技 II	1 後	実習	30	1			○	○	○	○	
		上肢の骨折実技 I	3 前	実習	30	1			○	○	○	○	○
		上肢の骨折実技 II	3 後	実習	30	1			○	○	○	○	○
		上肢の骨折実技 III	3 前	実習	30	1			○	○			○
		上肢の骨折実技 IV	3 後	実習	30	1			○	○			○
		下肢・体幹の骨折実技 I	3 前	実習	30	1			○	○	○	○	○
		下肢・体幹の骨折実技 II	3 後	実習	30	1			○	○	○	○	○
		下肢・体幹の骨折実技 III	4 前	実習	30	1			○	○	○	○	○
		上肢の脱臼実技 I	3 前	実習	30	1			○	○	○		
		上肢の脱臼実技 II	3 後	実習	30	1			○	○	○		
下肢（顎関節を含む）の脱臼実技		4 前	実習	30	1		○		○	○			
軟部組織損傷の実技 I		4 前	実習	30	1		○						
軟部組織損傷の実技 II		4 後	実習	30	1		○						
運動器の外傷実技		4 後	実習	30	1		○						
高齢者・競技者の外傷予防	3 後	実習	30	2		○	○	○		○			
臨床実習	臨床実習 I	1 後	実習	30	1		必修科目 6単位	○					
	臨床実習 II	2 前	実習	30	1			○					
	臨床実習 III	2 後	実習	30	1			○					
	臨床実習 IV	3 前	実習	30	1			○	○	○	○	○	
	臨床実習 V	3 後	実習	30	1			○	○	○	○	○	
	臨床実習 VI	4 前	実習	30	1			○	○	○	○	○	
卒業研究 I	3 後	演習	30	1		必修科目 3単位	○	○		○	○		
卒業研究 II	4 前	演習	60	2			○	○		○	○		

(2) 学年末再試験の条件

(2025年度～2026年度入学生)

当該年度で不合格となった必修科目(実習科目を含む)が3科目以内の場合は、学年末再試験を受験できる。ただし、実習科目は再度再試験は行わない。また、4年次には行わない。

(2021年度～2024年度入学生)

当該年度で再試験を受験して不合格となった必修科目(実習科目を含む)が3科目以内の場合は、学年末に再度再試験を受験できる。ただし、実習科目は再度再試験は行わない。また、4年次には行わない。

(3) 進級条件

(2021年度～2026年度入学生)

①柔道整復学科の2年次に進級できない条件は、次の通りである。

1年次までの必修科目に未修得科目がある場合

②柔道整復学科の3年次に進級できない条件は、次の通りである。

2年次までの必修科目に未修得科目がある場合

③柔道整復学科の4年次に進級できない条件は、次の通りである。

3年次までの必修科目に未修得科目がある場合

(4) 卒業単位(2021年度～2026年度入学生)

履修科目区分		必修科目単位数	選択科目単位数
共通基礎科目	自然の科学	—	10単位以上
	人間と社会	1単位	
	健康科学	1単位	
	言語とコミュニケーション	1単位	1単位以上
	情報処理	2単位	—
専門基礎科目	人体の構造と機能	16単位	—
	疾病と傷害	25単位	—
	保健医療福祉と柔道整復の理念	18単位	—
専門科目	基礎柔道整復学	11単位	—
	臨床柔道整復学	17単位	—
	柔道整復実技	17単位	—
	臨床実習	6単位	—
	卒業研究Ⅰ	1単位	—
	卒業研究Ⅱ	2単位	—
合 計		118単位	11単位以上
卒業所定単位数		129単位以上	

以上の単位を修得し、卒業すると、柔道整復師の国家試験受験資格を得ることができる。